

平成29年4月25日

各位

会社名 本州化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 生坂 敏行
(コード番号4115 東証第2部)
問合せ先 取締役人事総務部長 池田 宣良
(TEL 03-3272-1481)

当社取締役会の実効性評価結果について

当社は、取締役会の意思決定機能、経営監督機能の実効性を確認し改善を図るため、昨年度に引続き、取締役会全体の実効性について評価を行いましたので、その結果の概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

次の項目について、すべての取締役及び監査役（計12名）に記名式アンケートを実施し、その結果をもとに、取締役会において、現状における取締役会の実効性、今後の課題等について議論を行いました。

<アンケートの項目>

- ① 取締役会の規模・構成
- ② 取締役会の運営状況（開催頻度、時間、議題、説明内容、議論の活発度等）
- ③ 社外役員に対する支援体制（情報提供、事務局のサポート体制等）
- ④ 役員研修

2. 評価結果の概要

当社取締役会は、規模・構成において、経営上の重要な意思決定及び業務執行の監督を適正に行うための体制が確保されていること、取締役会の決議事項は適切であり、審議に十分な時間が確保されていること、また、多様な専門性をもつ独立社外役員（取締役2名、監査役2名）を含めた十分な議論が行われていることなどから、取締役会の実効性は確保されていると評価しました。

一方、取締役会の実効性を更に高めるために取り組むべき課題として、以下の意見が出されました。

- ・中長期的な企業戦略、事業成長や競争力強化につながるテーマについては、更なる議論の充実を図ること。
- ・また、取締役会での議論を更に活発なものとするため、社内外役員間のコミュニケーションの更なる強化や役員研修の充実に取り組むこと。

3. 今後の対応

当社は、上記評価結果を踏まえ、取締役会での更なる議論の活性化・充実に向け、今後、必要な対応策の検討と実行を進めてまいります。

以上